



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月14日

上場会社名 日本ピグメント株式会社
 コード番号 4119 URL <https://www.pigment.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 龍巳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当 (氏名) 今井 信一
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6362-8801

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	20,929	△8.5	150	△69.9	162	△67.8	36	△88.7
2019年3月期第2四半期	22,884	4.6	500	64.0	505	28.0	328	24.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △19百万円 (△107.4%) 2019年3月期第2四半期 260百万円 (△77.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	23.56	—
2019年3月期第2四半期	208.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	30,791	14,029	42.4
2019年3月期	32,705	14,185	40.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,067百万円 2019年3月期 13,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	80.00	80.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	△6.4	520	△45.1	570	△35.5	300	△45.9	191.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	1,575,899 株	2019年3月期	1,575,899 株
2020年3月期2Q	5,942 株	2019年3月期	5,942 株
2020年3月期2Q	1,569,957 株	2019年3月期2Q	1,570,060 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(セグメント情報等).....	8
(重要な後発事象).....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移したものの、輸出の減速や設備投資の弱さを背景に製造業を中心に景況判断は慎重な見方が増加してきております。さらに、米中間の貿易摩擦による中国経済低迷の長期化懸念もあり先行きは一層不透明な状況となっております。

このようななか当社グループにおいては、今年初めからの国内での樹脂コンパウンド需要の低迷が続いたことから、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は209億2千9百万円(前年同期比8.5%減)となり、国内が好調であった前年同期と比べ一転し、経常利益は1億6千2百万円(前年同期比67.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3千6百万円(前年同期比88.7%減)となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として当社主要事業である樹脂コンパウンド部門は、中国経済減速を背景とする樹脂メーカー等、当社取引先の販売不振に伴う在庫調整長期化の影響を受け、受注が伸び悩むなか、生産合理化を初め各種経費削減に注力したものの、部門営業利益は昨年を大幅に下回りました。

樹脂用着色剤部門は、フィルム、繊維関連等の中国向け製品が販売不振の影響を受けましたが、国内自動車向け及び一部のフィルム関連は堅調に推移したことから部門営業利益は昨年並みに留まりました。

最後に、加工カラー部門は、一部の建材産業向けは堅調に推移しましたが、中国経済の低迷の影響を受け全般的に伸び悩み、新工場の償却負担もあり部門営業利益は昨年を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は121億7千9百万円(前年同期比12.3%減)、営業損失は1億6千9百万円(前年同期営業利益3億6千万円)となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、世界経済の伸び悩みから全般的に販売数量は減少となりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は販売構成の変化や為替の影響もあり85億3千4百万円(前年同期比1.3%減)となりました。一方で、営業利益はインドネシアでの自動車産業向けで為替調整による販売価格見直しが収益へ寄与し、3億5千9百万円(前年同期比156.0%増)となりました。

「その他」

その他は、中国での景気減速の影響を大きく受け、当第2四半期連結累計期間の売上高は2億1千4百万円(前年同期比38.0%減)、営業損失は3千9百万円(前年同期営業損失927千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は307億9千1百万円と前期末の327億5百万円に比べ19億1千3百万円の減少となりました。

資産のうち流動資産は143億2千1百万円と前期末の159億7千1百万円に比べ16億4千9百万円の減少となりました。この主な要因は現金及び預金が4億4千1百万円、受取手形及び売掛金が9億9千8百万円それぞれ減少したことなどによるものです。固定資産は164億6千9百万円と前期末の167億3千4百万円に比べ2億6千4百万円の減少となりました。この主な要因は有形固定資産が2億8千9百万円、投資有価証券が7千8百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債合計は167億6千1百万円と前期末の185億1千9百万円に比べ17億5千7百万円の減少となりました。負債のうち流動負債は109億1千2百万円と前期末の129億4千6百万円に比べ20億3千3百万円の減少となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が14億9千6百万円減少したことなどによるものです。固定負債は58億4千8百万円と前期末の55億7千3百万円に比べ2億7千5百万円の増加となりました。この主な要因は長期借入金が2億5千9百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は140億2千9百万円と前期末の141億8千5百万円に比べ1億5千6百万円の減少となりました。この主な要因は非支配株主持分が6千5百万円増加し、為替換算調整勘定が1億2千6百万円、利益剰余金が8千8百万円、その他有価証券評価差額金が1千8百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期における通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,859,973	2,418,055
受取手形及び売掛金	7,401,395	6,402,987
製品	2,865,465	2,778,509
原材料及び貯蔵品	2,493,270	2,308,743
その他	351,577	413,702
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	15,971,383	14,321,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,644,632	3,543,692
土地	3,846,414	3,839,398
その他(純額)	2,939,533	2,758,265
有形固定資産合計	10,430,580	10,141,357
無形固定資産	220,580	233,086
投資その他の資産		
投資有価証券	5,302,754	5,224,439
退職給付に係る資産	289,646	324,064
繰延税金資産	186,779	221,862
その他	318,045	339,363
貸倒引当金	△14,265	△14,265
投資その他の資産合計	6,082,960	6,095,464
固定資産合計	16,734,122	16,469,908
資産合計	32,705,505	30,791,606
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,822,384	5,326,027
短期借入金	3,786,755	4,223,374
未払法人税等	103,760	112,951
賞与引当金	192,374	191,970
その他	2,040,952	1,058,501
流動負債合計	12,946,227	10,912,826
固定負債		
長期借入金	4,189,329	4,448,909
繰延税金負債	903,875	898,041
退職給付に係る負債	416,417	438,325
その他	63,662	63,662
固定負債合計	5,573,283	5,848,937
負債合計	18,519,510	16,761,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,980	1,033,980
利益剰余金	9,719,627	9,631,019
自己株式	△18,242	△18,240
株主資本合計	12,216,525	12,127,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,871,634	1,853,194
為替換算調整勘定	△610,816	△737,240
退職給付に係る調整累計額	△188,414	△176,316
その他の包括利益累計額合計	1,072,402	939,637
非支配株主持分	897,067	962,285
純資産合計	14,185,995	14,029,842
負債純資産合計	32,705,505	30,791,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	22,884,678	20,929,128
売上原価	20,834,480	19,223,715
売上総利益	2,050,198	1,705,412
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	318,275	301,456
人件費	599,012	596,720
賞与引当金繰入額	65,069	63,895
退職給付費用	32,748	25,232
その他	534,536	567,587
販売費及び一般管理費合計	1,549,642	1,554,892
営業利益	500,556	150,520
営業外収益		
受取利息	1,668	3,851
受取配当金	41,554	45,964
持分法による投資利益	10,044	21,092
受取保険金	28,318	—
為替差益	—	724
その他	31,474	29,330
営業外収益合計	113,061	100,963
営業外費用		
支払利息	53,889	73,576
為替差損	28,613	—
その他	25,759	15,220
営業外費用合計	108,263	88,796
経常利益	505,354	162,687
特別利益		
固定資産売却益	1,134	4,242
特別利益合計	1,134	4,242
特別損失		
固定資産除売却損	1,562	879
特別損失合計	1,562	879
税金等調整前四半期純利益	504,926	166,050
法人税、住民税及び事業税	152,374	88,426
法人税等調整額	24,871	△36,923
法人税等合計	177,245	51,502
四半期純利益	327,680	114,547
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△422	77,559
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,102	36,988

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	327,680	114,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	194,295	△18,439
為替換算調整勘定	△392,168	△208,148
退職給付に係る調整額	26,575	10,915
持分法適用会社に対する持分相当額	103,869	81,764
その他の包括利益合計	△67,429	△133,908
四半期包括利益	260,251	△19,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,068	△95,776
非支配株主に係る四半期包括利益	△60,817	76,415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,893,125	8,644,877	22,538,002	346,675	22,884,678	—	22,884,678
セグメント間の内部 売上高又は振替高	216,137	—	216,137	68,753	284,891	△ 284,891	—
計	14,109,263	8,644,877	22,754,140	415,429	23,169,570	△ 284,891	22,884,678
セグメント利益又は損失(△)	360,941	140,542	501,483	△ 927	500,556	—	500,556

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,179,491	8,534,706	20,714,197	214,930	20,929,128	—	20,929,128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	210,858	30,453	241,311	28,249	269,561	△ 269,561	—
計	12,390,349	8,565,159	20,955,509	243,179	21,198,689	△ 269,561	20,929,128
セグメント利益又は損失(△)	△ 169,668	359,847	190,179	△ 39,658	150,520	—	150,520

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2019年11月14日開催の当社取締役会において当社の100%子会社である東京ピグメント株式会社が、当社の100%子会社であるニッピ化成株式会社を吸収合併する基本方針を決議いたしました。

1. 合併の目的

当社グループ内での経営資源の最適配置と業務の効率化を図るため、連結子会社間の吸収合併を行うことといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議	2019年11月14日
合併契約締結	2019年11月14日 (予定)
合併契約承認臨時株主総会	2020年3月31日 (予定)
合併期日 (効力発生日)	2020年4月1日 (予定)

(2) 合併の方式

東京ピグメント株式会社を存続会社とし、ニッピ化成株式会社を消滅会社とする吸収合併であります。

3. 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

4. 本合併に係る割当の内容

本合併はいずれも当社の完全子会社間の合併であるため、合併による新株の発行その他の金銭等の交付は行いません。

5. 合併の当事会社の概要

	存続会社 (2019年3月31日現在)	消滅会社 (2019年3月31日現在)
商号	東京ピグメント株式会社	ニッピ化成株式会社
本店所在地	埼玉県熊谷市御稜威ヶ原 201 番地 11	埼玉県熊谷市御稜威ヶ原 201 番地 11
代表者の役職・氏名	代表取締役 田中 淳	代表取締役 田中 淳
事業内容	樹脂コンパウンド・樹脂用着色剤の製造	加工カラー・樹脂用着色剤の製造
資本金	100 百万円	50 百万円
設立年月日	1984 年 5 月 26 日	1988 年 5 月 6 日
発行済株式数	5,800 株	1,000 株
決算期	3 月末	3 月末
大株主及び持株比率	日本ピグメント株式会社 100%	日本ピグメント株式会社 100%

6. 本合併後の状況

合併後の存続会社である東京ピグメント株式会社の商号、所在地、代表者、資本金及び決算期に変更はありません。

7. 今後の見通し

本合併は、当社連結子会社間同士の合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。